

## 用語解説

●24時間365日ノンストップ・ワンストップ  
「1つの窓口で常時受け付けできる」という意味で、実現すると住民が複数の窓口へ出向く必要がなくなり、いつでも好きなときに申請できるようになる。

●電気通信事業者  
NTT地域会社やKDDIなどの加入電話事業者、NTTドコモなどの携帯電話事業者、およびケーブルテレビ事業者など、通信サービスを提供する企業のこと。

●ADSL  
電話回線と共有することができ、工事や設置にコストの掛からない手軽なブロードバンド。受信・送信で速さが違い、受信時の速さはISDNの約25倍に相当する。

●光ファイバー(FTTH)  
光ファイバーを使ったブロードバンド。電話回線と共有できず、光ファイバーを家庭まで引き込むため工事費がかかる。だが、速度はADSLの約10倍を誇る。

詳しいことについては、下記までお問い合わせください。  
総務部地域情報推進担当  
☎0133-72-3681  
☎0133-75-2275  
✉chiiki-j@city.ishikari.hokkaido.jp

★特集への意見・感想を市民の声を聴く課までお寄せください。

表2 ●各通信事業者による市内ブロードバンドサービス提供状況(平成16年10月現在)

FTTH	ADSL	交換局名/局番	エリア		
○	○	石狩交換局 71 72 73 74 75	新港中央(1~4) 新港西(1~3) 樽川 樽川6~7条(1~3) 花川 花川北1~3条(1~6) 花川北4条(1~5)	花川北5条(1~3) 花川北6条(1~5) 花川北7条(1) 花川東 花川南1~2条(1~6) 花川南3条(1~5) 花川南4~5(1~6)	花川南6~9条(1~5) 花川南10条(1~4) 緑苑台中央(2~3) 緑苑台東1~2条(1~2) 緑苑台東3条(1~3) 緑苑台西1~2条(3) 花畔
○	○	花畔交換局 60 64	生振 生振0~9線南 新港中央(1~4)	新港南(1~3) 花畔	
×	○	高岡交換局 60 66	八幡町 八幡町大曲 八幡町五の沢 八幡町シブ	中島 八幡町高岡 地藏沢 八幡(1~4)	緑ヶ原(1~2) 八幡町若生 若生町
×	×	親船交換局 60 62	親船町 親船東1~3条(1~2) 船場町 弁天町	新港中央(1~4) 新港東(1~4) 横町 花畔	本町 仲町 新町 浜町

※ADSLのサービスを希望する場合、各交換局から自宅等までの線路設備がメタルケーブルであることが提供条件。光収容エリアの場合、サービスを利用できない場合がある。そのほか、各交換局から自宅までの距離が遠い等の理由により、サービスを利用できない場合もある。詳しくは電気通信事業者へ確認。

# 交換局により格差が加入者数がかぎ

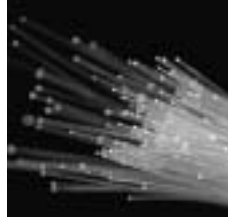
現在、ブロードバンドはNTT東日本などの電気通信事業者が各地の電話交換局舎内に必要な設備を構築し、サービスを構築している。だが、設備の構築には相応の費用がかかるため、電気通信事業者は厳密な市場調査でコストを分析し、計画的にサービス地域を広げている。

石狩市でも人口の多い地域はすでにブロードバンド化されている(表2)。高岡交換局エリアでは「Yahoo!BB(ヤフー・ビービー)」がブロードバンドのサービスを開始し、NTT東日本も今年中にサービスを開始する予定だ。ところが、親船交換局エリアには今のところブロードバンドサービスの予定が無い。NTT

東日本では、ブロードバンドに200件以上の加入を一つの目安としている。つまり、親船交換局エリア内で200件以上の加入が見込めれば、NTT東日本はブロードバンド化に着手することになるといえる。

かつてライフスタイルを大きく変化した冷蔵庫やテレビ同様、これまでの生活を大きく変えるであろうブロードバンド。

石狩市全域において等しくサービスを享受出来る日が一日も早く到来するためには、何をどうしたらよいのか、これからは引き続き考えていく必要があるだろう。



## 行政手続きから調剤まで。 ネットが社会を変える

ブロードバンドを使ったさまざまなサービスを準備し、電子自治体を作りあげようとしているのが、総務省が進める「**IT-Japan戦略**」。これが実現すると

処方せん、診断書、出生証明書といった診療情報が電子化されるほか、ガス、水道、電気などの公共料金の検針や支払いもインターネットからできるようになり、ペーパーレス時代が本格的にやってくる。行政サービスでも「**24時間365日ノンストップ・ワンストップ**」を計画。インターネットで車庫証明や納税の手続き、住民票の交付などができるようになり、市民が役所の窓口まで出向く必要が軽減される。さらに、2005年4月に施行が予定されている「**e-文書法**」によって、国が保存を義務

づけている書類が電子化できるようになり、企業が税務書類を紙で保存する年間3千億円のコストが大幅に削減されると言われている。

行政手続き分野のIT化がまだまだ発展途上なのに対して、民間サービスの分野ではかなり実用化が進んでいる。各種申請手続きはもちろんのこと、例えば、薬剤師からテレビ電話でアドバイスを受けながら薬を買える店が登場しているし、本社と支社をテレビ電話で結び会議を行う企業や、高齢者とテレビ電話で連絡を取り合う在宅ケアサービスも増えてきている。もちろん石狩市内でもブロードバンド提供地域では、これらの民間サービスを利用できる。

国が目指している  
e-Japan

- ・ ガス、水道、電気など公共料金の支払い
- ・ 車庫証明や納税の手続き
- ・ 住民票の交付
- ・ 病院の手続き
- ・ 本社・支社間での会議
- ・ 投票
- ・ テレビ電話を使った在宅ケアサービス

